

温度覚用定量的感覚計 intercross-220

【警告】

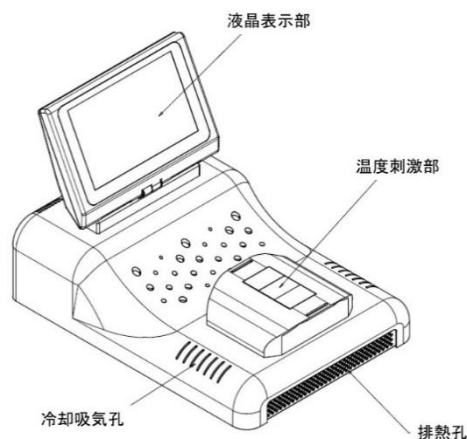
- ・皮膚の温度知覚検査以外の目的には使用しないこと。
- ・引火性、可燃性(麻酔ガス、高濃度酸素、ガソリンなど)の蒸気があるところでは使用しないこと。
- ・破損、発煙、異臭がするなどの異常が認められた場合は、直ちに使用を中止すること。

【禁忌・禁止】

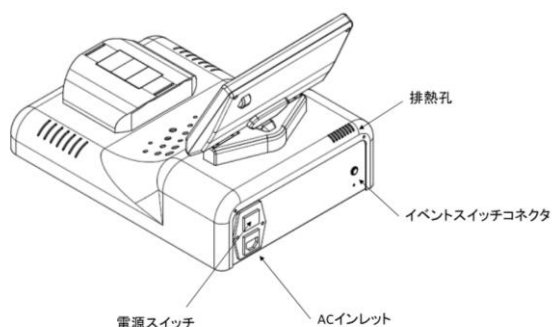
- ・本器を使用して皮膚への長時間接触をさせないこと。
- ・強い電磁場が発生する場所(MRI 室等)では使用しないこと。
- ・本器は成人かつ医師により検査可能と判断された者以外は使用しないこと
- ・本器指定以外の付属品以外は接続しないこと。
- ・改造や分解をしないこと。

【形状・構造及び原理等】

1.形状



正面図



背面図

本体寸法: 幅 250mm×高さ 240mm×奥行き 350mm

本体重量: 約 4kg(本体のみ)

2. 電氣的定格及び機器の分類

(1)電氣的定格

単相 AC 100V

消費電力 48VA

(2)機器の分類

電撃に対する保護の分類 クラス I

電撃に対する保護の程度 B形装着部

3. 動作原理

本器はペルチェ素子の発熱・吸熱効果を用いて加温・冷却の制御を行う。ペルチェ素子・温度センサ・温調制御部・温度表示機により構成される。温度センサより現在温度を検出する。現在温度と目標温度の温度差を温調制御部で認識し、ペルチェ素子を加温操作または冷却操作を行う。このような温度のフィードバック制御を用いることによって、目標温度 $\pm 1^{\circ}\text{C}$ の温調制御を行う。

【使用目的又は効果】

皮膚の温度覚の検査に用いること。

【使用方法等】

1. 測定の準備

1)イベントスイッチの接続

同梱されているイベントスイッチを本体のイベントスイッチコネクタへ取付ける

2)AC ケーブルの接続

同梱されている AC ケーブルを本体の AC インレットへ取付ける。本体へ取付けが完了したら、AC インレットをコンセントに接続する。

3)電源スイッチを入れる

すべての作業が完了したら、本体の電源スイッチを ON にする。

2. 測定

1)検査の開始

ホーム画面の検査開始ボタンをタッチすると検査を開始する。タッチすると患者情報入力画面へ移動する。

2)ID 入力

ID バーをタッチする。タッチするとキーボード入力画面へ移動する。

キーボード入力画面へ移動したら、キーボードを利用し任意の患者 ID を入力する。入力が完了したら ENT キーをタッチし ID を確定する。

確定すると患者情報入力画面へ戻る。患者情報入力画面へ戻ってきたら、患者 ID を確認し次へボタンをタッチする。タッチすると検査項目設定画面へ移動する。

3)検査項目の選択

被験者の測定部位を本器の温度刺激部に押し当てます。設置が完了したら、検査項目をタッチする。タッチすると現在温度表示画面へ移動する。

4)温度変化の自覚確認

必ず取扱説明書を参照すること

現在温度画面へ移動すると各種検査が自動的に開始される。検査が開始され温度変化を被験者が自覚したら、タッチパネルの自覚ボタンまたはイベントスイッチを押す。ボタンを押すと検査が終了し、検査結果が自動的に保存される。

5)検査結果の確認

すべての検査が完了したら、測定結果ボタンをタッチする。タッチすると各種検査結果画面へ移動する。

各種検査ごとの結果が表に表示される。検査項目を変更する場合はページ送りボタンをタッチする。

すべての結果を確認し終了する場合は、ホームボタンをタッチする。

ホームボタンをタッチすると、すべて

の検査を終了しホーム画面へ戻る。

3. 機器の停止

1)本体の電源スイッチをオフにする。

2)本体、コンセントから AC ケーブルを着脱する。

3)本体からイベントスイッチケーブルを着脱する。

4)機器の清掃、就業点検を行う。

5)本体、付属品を専用ケースに収納し、保管する。

【使用上の注意】

①医師が検査可能と判断した者のみが使用すること。

②本器使用して皮膚へ長時間接触させ続けないこと。接触部位に低温やけどやかぶれなどを起こすことがある。

③本器を使用して皮膚に痛みかゆみなど異常を感じたときは、直ちに使用を中止し、担当の医師に相談すること

④電源 ON にした後、液晶表示部に起動中画面が表示されない場合、AC インレットが正しく接続されているか確認すること。それでも動作しない場合は使用を中止すること。

⑤本器の異常、測定時の異常がある場合、エラーメッセージが表示される。エラーメッセージが表示された場合は、温度刺激部から測定部位を離し検査を中止すること。

⑥電撃の衝撃の危険を回避するために保護接地を備えた商用電源だけに接続すること。

⑦不正確な動作を生じる可能性があるので、他の機器と近接させて又は積み重ねて機器を使用することは避けること。そのような使用が必要な場合は、本器及び他の機器が、正常に動作することを確認すること

⑧弊社が指定したもの以外の付属品又は供給したもの以外の付属品やケーブルは使用しないこと。機器の電磁エミッションを増加させるか、または電磁イミュニティを減少させる可能性があり、誤動作を引き起こす可能性がある。

⑨携帯型無線通信機器(アンテナケーブル及び外部アンテナなどの周辺機器を含む)を、本器または付属品のあらゆる部分から 30cm よりも近づけてはならない。近づけた場合、機器の性能の低下を生じることがある。

【保管方法及び有効期間等】

・本器は、次の保管環境条件下で保管すること。

温湿度範囲:-20℃～50℃(相対湿度 30%～95%、結露なきこと)

・本器、および付属品の保管場所については、次の事項に従うこと。

液体(水、薬品等)の掛かる場所に保管しないこと。

気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気や強度の磁気などにより、本器に悪影響を生じるおそれがある場所に保管しないこと。

・傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)などがある、不安定な場所に保管しないこと。

・化学薬品の保管場所の近くや、ガスが発生する場所に保管しないこと。

・本器や付属品は、次回使用するとき支障がないよう、清掃した後、専用ケースに整理して収納後、保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：インタークロス株式会社

電話番号：03-5953-3930